

次期開催地より

第55回全道へき地複式教育研究大会根室大会

次期開催『根室大会』でお会いしましょう！

第55回全道へき地複式教育研究大会根室大会実行委員長 相馬 豊

全国で1番早く朝日が昇るまち根室市、自然が作り出す色彩と造形のまち別海町、空と緑の交流都市中標津町、海峡のまち・知床の玄関標津町、そして7月に世界自然遺産に登録された知床の羅臼町を有する根室地方で、来年度「第55回全道へき地複式教育研究大会」が開催されますことを大変嬉しく、喜びに耐えません。

今年度根室プレ大会は、9月30日の中標津町立武佐小中学校と羅臼町立知円別小中学校を皮切りに、11月25日の別海町立光進小中学校の研究会に至る1市4町8会場で開催されました。管内はもとより管外からも多数の参加者を迎え、普段着の授業を通してのびのびと学習に立ち向かう子どもの成長した姿を見るとき、来年度の本大会の成功を強く意識いたしました。

会場校はもとより根室管内の「へき地・小規模・複式」校の実体を直視し、本大会を契機として学習指導や学校・学級経営の一層の充実を意識しながら、第7次長期5カ年計画の3年次目として、

今年度の後志大会での成果と課題を受け止め、根室管内の先達が礎を築き、積み上げてきた実践を披露できればと考えています。

根室大会では「豊饒の海と緑の大地に生き、根室の未来を拓く子らに豊かな心と確かな学力を」をスローガンに掲げ、たくましく、生き生きと輝く子ども達の姿を8会場の至る所で可能な限りお見せするために、根室複式教育研究連盟及び実行委員会は総力を挙げて取り組んでいます。各会場では子ども一人一人に視点を当てて、一人一人の育ちに重きを置いた発表を披露したいと考えています。

本研は9月14日、15日。全道各地より根室へ集い、へき地複式校で学ぶ思いを互いに熱く語り合う分科会になることと併せて、根室が自慢する豊富な山海の幸と風光明媚な知床の地へも是非足を運んで楽しんでいただきたいと思います。

次期開催地からの挨拶と致します。

第55回全道へき地複式教育研究大会根室大会

大会スローガン

開催日：平成18年9月14日(木) 全体会・歓迎交流会
平成18年9月15日(金) 授業公開

豊饒の海と緑の大地に生き
根室の未来を拓く子らに
豊かな心と確かな学力を

分科会	会場校	研究テーマ・サブテーマ
1	根室市立昆布盛小学校	自ら進んで表現できる子どもの育成を目指して ～発表する活動を通して伝え合う力をつけ 豊かに表現する力を育む学習～
2	別海町立美原小学校	わかる喜びを味わい、確かな学力を身につける 子どもの育成 ～基礎基本の定着を図る算数科学習指導を通して～
3	別海町立光進小中学校	自ら考え、互いに学びあい認めあえる子どもの育成 ～子どもの気づき、表現を引き出す授業、 活動への実践～
4	中標津町立俵橋小学校	自分の思いを豊かに伝えあう児童の育成 ～音声言語能力を高めるための指導の工夫～
5	中標津町立武佐小中学校	自ら学び、自ら拓く、心豊かな子どもの育成 ～「見つける・考える・深める」授業を通して～
6	中標津町立養老牛小学校	子ども一人一人の良さを見つめ、 それぞれの可能性を伸ばす教育の創造 ～「わかる・できる・考える」を目指した 教育活動の研究～
7	標津町立薫別小中学校	基礎基本を身につけ、一人一人のよさを生かす授業づくり ～地域に根ざし、確かな学力と 心豊かな学習指導の充実を目指して～
8	羅臼町立知円別小中学校	生きる力につながる学力づくり ～基礎・基本の確実な定着を目指して～

〔お詫び・訂正〕第23号 梅木委員長挨拶文タイトル中の「本文」は本分の誤りでした。お詫びし訂正いたします。